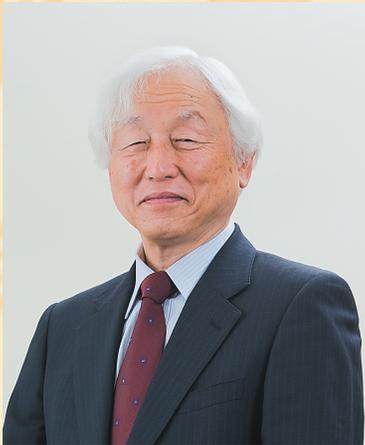


第1回岩手県立大学研究成果発表会

参加無料



学長 中村慶久

平成25年9月21日(土)

9:00~16:55

いわて県民情報交流センター(アイーナ)

7階:会議室702・703、8階:会議室804・研修室812

■講演発表(9:00~16:50、研修室812)

- 挨拶 岩手県立大学長 中村慶久 [9:00~9:05]
- 岩手県知事挨拶 岩手県知事 達増拓也 [9:05~9:10]
- 基調講演 教育、研究、社会貢献の融合に向けて [9:10~9:50]

副学長 齋藤俊明

●講演発表 10:00~16:50

看護学部 教授 上林美保子 他15講演



副学長 齋藤俊明

■i-MOS講演発表(10:00~15:20、会議室702)

※i-MOS: いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンター

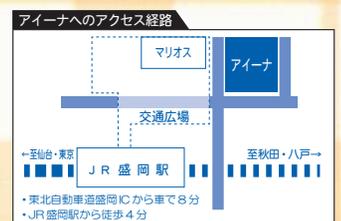
ソフトウェア情報学部 准教授 新井義和 他10講演

■地政研講演発表(10:00~16:50、会議室703)

※地政研: 地域政策研究センター

社会福祉学部 教授 小川晃子 他14講演

■展示会(10:00~16:50、会議室804)



いわて県民情報交流センター(アイーナ)
〒020-0045
岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号
<http://www.aiina.jp/>

主催 公立大学法人 岩手県立大学

お問い合わせ先: 教育研究支援室 研究支援グループ
TEL: 019-694-2027
E-mail: furusato@ipu-office.iwate-pu.ac.jp

会場及びプログラム

会場	9:00	9:10	9:50	10:00	11:00	11:10	12:10	13:10	14:10	14:20	15:20	15:30	16:50	16:55
812	挨拶	基調講演	休憩	講演発表 3 題	休憩	講演発表 3 題	休憩	講演発表 3 題	休憩	講演発表 3 題	休憩	講演発表 4 題	挨拶	

[812会場]

■セッション 1 【10:00～11:00】

- ・難病患者の震災後の日常生活状況とヘルスニーズ …………… 上林美保子（看護学部）
- ・東日本大震災被災地域住民のこころの健康に関する研究－釜石市市民の精神的健康の実態把握とその支援－
中谷 敬明（社会福祉学部）
- ・陸前高田市の応急仮設住宅に住む人々の生活活動と交通 …………… 元田 良孝（総合政策学部）

■セッション 2 【11:10～12:10】

- ・東日本大震災後の母子・女性支援活動の評価と今後の課題 …………… 福島 裕子（看護学部）
- ・被災地におけるケアラーの実態調査研究 …………… 狩野 徹（社会福祉学部）
- ・被災地における生活支援相談員に対する研修の効果に関する研究 …………… 狩野 徹（社会福祉学部）

■セッション 3 【13:10～14:10】

- ・社会情報システム学アプローチによる震災復興・防災支援の研究 …………… 阿部 昭博（ソフトウェア情報学部）
- ・災害コミュニケーションに関わる研究 …………… 村山 優子（ソフトウェア情報学部）
- ・地元の材料、地元の事業者による高性能な復興住宅の取り組み－宮古発・復興住宅「ぬぐだまり」プロジェクト－
内田 信平（盛岡短期大学部）

■セッション 4 【14:20～15:20】

- ・看護基礎教育における地域住民ボランティアを活用した模擬患者活用教育について …………… 井上 都之（看護学部）
- ・里山での活動を支援するセンサネットワーク環境の研究開発 …………… 瀬川 典久（ソフトウェア情報学部）
- ・復興の局面から法制度を検証する－民事関係を中心に－ …………… 窪 幸治（総合政策学部）

■セッション 5 【15:30～16:50】

- ・岩手県内における福島第一原子力発電所由来の放射性物質による汚染状況 …………… 伊藤 英之（総合政策学部）
- ・「岩手県下閉伊郡山田町の震災・津波被災集落における信仰石造物・信仰伝承の現況調査」（学部プロジェクト：「三陸沿岸被災集落における統合の絆としての文化的共有資源・伝承の現況調査」の中間報告） …………… 松本 博明（盛岡短期大学部）
- ・震災後の三陸観光と新たな観光プログラム形成の取り組み …………… 宮井 久男（宮古短期大学部）
- ・東日本大震災の復興過程にみる方言の拡張活用 …………… 田中 宣廣（宮古短期大学部）

会場	10:00	11:00	11:10	12:10	13:10	14:10	14:20	15:20	終了
702	挨拶	講演発表 2 題	休憩	講演発表 3 題	休憩	講演発表 3 題	休憩	講演発表 3 題	

[702会場]

いわてものづくり・ソフトウェア融合テクノロジーセンター（通称 i-MOS）はソフトウェアとハードウェアの高度技術を基盤とする様々なイノベーションを創出するものづくり産業の集積を目指して、平成23年4月に本学に設置されました。23年度は9課題、24年度は15課題、25年度は9課題が採択となりました。本発表会ではそのうち10課題の研究結果を発表します。

会場	10:00	10:20	11:00	11:10	12:10	13:10	14:10	14:20	15:20	15:30	16:50
703	挨拶	講演発表 2 題	休憩	講演発表 3 題	休憩	講演発表 3 題	休憩	講演発表 3 題	休憩	講演発表 4 題	

[703会場]

地域政策研究センター（略称：地政研）は、本学の県民シンクタンクとしての機能を強化するため、平成23年4月に設置されました。平成23～24年度は、「東日本大震災からの復興」を重要テーマと位置づけ、「暮らし分野」、「産業経済分野」、「社会・生活基盤分野」で「震災復興研究」全15課題に取り組みました。今回はそれら課題の研究結果を発表します。

会場	開場10:00	終了予定 16:50
804	パネル展示	ご自由にお入りください

※12:10～13:10まで、発表者が発表を行う時間帯（コアタイム）を設けてます。